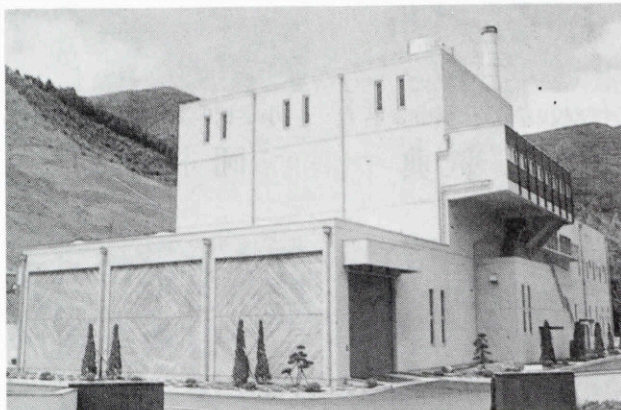


今、子供達は

それでは、子供達はゴミ減量についてどのように取り組んでいるのでしょうか。今、彼らは小、中学校の社会科で、ゴミについていろいろと話し合い、実践しています。なぜ、ゴミは出るのか、ゴミの経費はどのくらい掛かるのか、ゴミをどう処理しているのか等々また、話し合いで行き詰まった時には直接役場へ質問に来たり、収集担当職員と話し合いをするなどして、積極的に我々大人以上の真剣な取り組み

なぜ... ふやす!!



(長門地区広域清掃工場)

み姿勢を示しています。そんな彼らの姿勢に勇気づけられた町当局では、夏休みの課題として彼らに「ゴミ減量運動」のポスター、標語の作成をお願いしたところ、快く引き受けてもらい、夏休み明けには数百点の応募があり、どれも力作ばかりで彼らの情熱を改めて感じさせられました。この紙面を拝借してお礼申し上げます。ご指導いただいた先生方、そして児童生徒の皆さんありがとうございました。

なお、作品中、優秀各一点優良各二点を次頁に掲載させていただきます。広報を読まれているあなた、ゴミ減量についてどう感じられましたか？今日からあなたのゴミ感が、「出す」から「減らす」に変わってやることを固く信じます。

ごみの減量にご協力を!!

守って欲しい「ゴミ」のルール

燃えるゴミ

残飯、野菜、果物くず、魚介類
紙くず、木くず類
(缶類、びん類は厳禁)

自分で処理できるもの

- 燃えるものは焼却する
- 野菜、果物くず等は土地還元する
- 紙類(本、新聞等)は資源化利用する

自分で処理できないもの

必ず水切りをして、ビニール袋に入れて袋口はしっかり結んで出す

燃えないゴミ

空びん、その他ガラス製品
空かん、金属類、陶磁器類

資源化できるもの

- 資源回収業者に回収してもらう
- ビール、酒、ジュースびんは、購入店に引取ってもらう

資源化できないもの

- 破れない紙袋、ビニール袋、麻袋等に入れて出すこと
- スプレーの空かんは、穴をあけて出すこと
- 古トタン等は、1m位に折り曲げて1人で持たれる量に縄をかける

大型ゴミ

洗濯機、テレビ等家庭電化製品
自転車、荷車等

分解できないもの

購入先店等業者に処分してもらう

分解できるもの

- 分解したものは、1人で持たれる量にして袋等に入れて出す
- テレビのブラウン管は爆発のおそれがあるので業者に分解してもらって出すこと

決められた方法で決められた日に出すこと